

## 【中国】

### 5-6月の市場動向トピックス

- 2019年5月の訪日中国人数は、前年同月比 13.1%増の 756,400 人で、5月として過去最高を記録した。
- 2019年6月の訪日中国人数は、前年同月比 15.7%増の 880,700 人で、単月として過去最高を記録した。
- 日本のゴールデンウィークの影響による訪日旅行商品の価格高騰が一部見られたものの、新規就航や増便による航空座席供給量の増加に加え、1月から開始した個人査証の発給要件緩和の効果もあり、2桁の伸びを記録した。

### 5-6月の主なプロモーション活動

【北京】6月18日～20日に国家会議中心で開催された2019北京国際旅遊博覧会に出展した。22,000㎡を誇る会場には82の国と地域から1,088の団体が出展し、業界関係者が延べ約4万人、一般参観者が延べ約10万人来場し、大盛況となった。日本パビリオンにも多くの方が来場し、訪日への高い関心が伺えた。



【上海】6月21日に上海花園飯店で訪日観光セミナー・商談会を開催。江西省、海南省、雲南省など地方都市の旅行会社15社が参加した。前半は訪日旅行の商品造成に関するセミナー、後半は日本側セラー15団体と商談会を実施。計75件の商談が行われ、実施後のアンケートでも非常に高い満足度を得ることができた。



【大阪】6月3日～8日にかけて、中国の地方都市を中心とする有力旅行会社30社を大阪府、三重県、和歌山県へ招請した。近畿エリアの観光資源視察に加え、大阪市内にて商談会を実施し、当該エリアの商品造成を促進した。

